

## 資料提供



提供年月日：平成 29 年(2017 年)8 月 2 日

所属名：(公財) 淡海環境保全財団

担当者：川端

電話：077-569-5301

E-mail：mlf@ohmi.or.jp

所属名：滋賀県琵琶湖保全再生課

担当者：藤本

電話：077-528-3450

E-mail：biwako-cr@pref.shiga.lg.jp

## 『第7回マザーレイクフォーラムびわコミ会議』 の開催について



琵琶湖やその周辺のさまざまなフィールドで環境保全活動に取り組む県民・市民団体・企業・行政・専門家などが、立場を超えてお互いの経験や思いを共有し、琵琶湖の将来のために話し合う「マザーレイクフォーラムびわコミ会議」を、コラボしが 21（大津市）で、8 月 26 日（土曜日）に開催するのでお知らせします。

「びわコミ会議」は、関係者が一堂に会する場として毎年開催しており、会議名の“びわコミ”には、琵琶湖と、英語の コミュニティ（＝地域）、コミュニケーション（＝対話）、コミットメント（＝約束）の意味が込められています。

7 回目となる今年の「びわコミ会議」では、“びわ湖を活かし びわ湖と生きる”をテーマに、様々な主体が協働・連携して取り組んできた活動の成果に注目します。

午前中の第一部では、4 つの先進的な取組の報告や琵琶湖の現状について報告するとともに、午後からは、参加者が 15 の小グループに分かれて、それぞれ異なるテーマについて話し合い、議論と交流を深めます。また、会場では展示ブースによる団体活動発表も行われます。

なお、当日の司会は、“ミスターびわ湖”として滋賀を中心に幅広く活動されておられる川本勇氏をメインに進行します。

## 【詳細情報】

- 1 名称 第7回マザーレイクフォーラムびわコミ会議
- 2 テーマ 『びわ湖を活かし びわ湖と生きる』
- 3 日時 平成29年8月26日(土曜日) 10:00~16:30
- 4 場所 「コラボしが21」 3階大会議室他 (大津市打出浜2番1号)
- 5 定員 200名(先着順・無料) 申し込み締切り 8月8日(火曜日)
- 6 内容 第一部(午前)および第二部(午後)の2部構成  
【第一部】 10:00~12:00
  - ・「びわ湖なう」  
琵琶湖の最新情報を報告します。
  - ・「みんなつながる報告会」  
保全活動に取り組んできた4つの事例報告を聞き、その成果や課題を共有します。【昼休憩】 12:00~13:15
  - ・各展示ブースを自由に訪問【第二部】 びわ湖のこれから話さへん? 13:15~16:30
  - ・参加者が、様々なテーマの小グループに別れて話し合います(見学だけでもOK)。
  - ・その後、ふたたび全員で集まり、各テーブルから出された「キーワード」や参加者個人の「私のコミットメント」をもとに、みんなで約束する「みんなのコミットメント」を考え、発表します。
- 7 主催 マザーレイクフォーラム運営委員会・滋賀県
- 8 参加申込等各種問い合わせ先  
【マザーレイクフォーラム運営委員会事務局】  
(公財) 淡海環境保全財団 川端  
〒525-0066 草津市矢橋町字帰帆2108 淡海環境プラザ2階  
TEL 077-569-5301 FAX 077-569-5304 Email mlf@ohmi.or.jp
- 9 その他 詳細については、添付のチラシをご覧くださいとともに、最新情報はみんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」<http://mlf.shiga.jp/>にて随時更新していきますので適宜ご参照ください。